

狂言再発見

お・も・し・ろ・さ・と・む・つ・か・し・さ



狂言「悪坊(あくぼう)」

茂山 逸平、丸石 やすし、井口 竜也

▼大酒飲みで乱暴者の悪坊が旅の僧と道連れになります。悪坊は長刀で僧を脅し自分の常宿に連れこみます。悪坊が寝入ったすきに、僧は宿主から悪坊の正体を聞き逃げようとしてますが、今までのことを考えると腹の虫が治まりません。そこで悪坊の長刀や小袖を取り上げ、かわりに自分の傘や助老、僧衣を置いていきます。さて、目の覚めた悪坊は…？

基調講演「狂言、よき人のよき笑い」

羽田 昶 (はた ひさし)

武蔵野大学客員教授、同大学能楽資料センター非常勤研究員
一九三九年、東京生まれ。国学院大学文学部卒業。東京国立文化財研究所芸能部室長、武蔵野大学教授を経て、現在、東京国立文化財研究所名誉研究員、武蔵野大学客員教授。能・狂言の研究と評論に携わる。



パネルディスカッション

パネリスト

羽田 昶 (基調講演講師)

井上 由理子 (文筆家、白拍子舞人)

亀岡 典子 (産経新聞文化部編集委員)

茂山 逸平 (大藏流狂言師)

天野 文雄 (文化庁関西分室長)

コーディネーター



一九四六年、東京生まれ。早稲田大学第一法学部卒業後、国学院大学大学院文学研究科博士課程修了。大阪大学名誉教授。文学博士。専門は能楽研究で、演者と協同しての魔絶曲の復活上演、現行曲の見直し上演にも数多く関わる。能楽学会前代表、日本演劇学会会長。

平成25年 **6月22日** 午後1時30分 ~ 午後4時

大津市伝統芸能会館
(大津市園城寺町246-24)

入場無料 (事前申込) 定員:200名

- 主催：関西広域連合、関西元気文化圏推進協議会
- 後援：古典の日推進委員会、歴史街道推進協議会
- 協力：文化庁関西分室、滋賀県、(公財)滋賀県文化振興事業団、文化・経済フォーラム滋賀



パネリストプロフィール



亀岡 典子

[産経新聞文化部編集委員]

1958年、大阪生まれ。立教大学文学部日本文学科卒業。平成2年、産経新聞大阪本社に入社。文化部で、能楽、文楽、歌舞伎、現代演劇など演劇全般を担当。

●著書：『文楽ごんまい』（淡交社）、『夢 平成の藤十郎誕生』（聞き書き 淡交社）など。



井上 由理子

[文筆家・白拍子舞人]

京都市生まれ、現在は天津市在住。古典芸能や和菓子などを主なテーマとして執筆。著作のかたわら、中世に活躍した白拍子の芸能を創作し、遊行の芸能者として活動する。

●著書：『能にアクセス』『古典芸能楽々読本』『和菓子の意匠』『京都の和菓子』など。



茂山 逸平

[大藏流狂言師]

1979年生まれ。2世茂山七五三の次男。4歳で初舞台『業平餅』を踏む。「花形狂言少年隊」、心・技・体、教育的古典狂言推進準備研修錬磨の会＝「TOPPA!」を経て、2006年より企画製作から自分達で行う「HANAGATA」を見・宗彦たちと共に再開。愛称は「イッペーちゃん」。

申込方法

下記参加申込書またはハガキ・FAX・Eメールに、

- ①『6月22日フォーラム申込』 ②参加者お名前
③参加者ご住所 ④TEL・FAX・Eメール

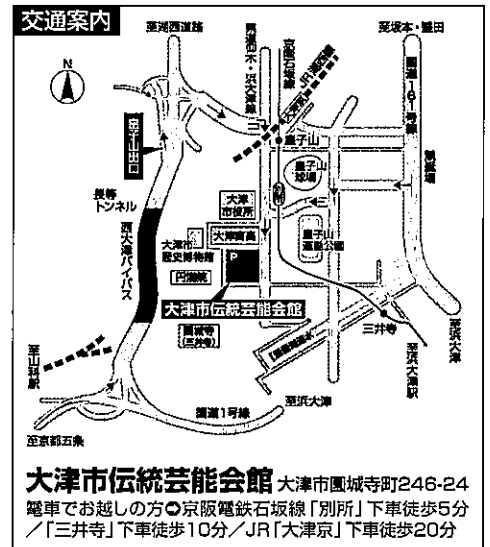
をご記入のうえ、お申し込みください。《※1通で2名まで》

- 定員：200名(先着)
- 6月3日(月)締切 ※定員になり次第締め切らせていただきます。

申込先

文化・経済フォーラム滋賀 事務局 (公財)滋賀県文化振興事業団 事務局本部内

〒520-0044滋賀県大津市京町三丁目4-22
TEL.077-522-8369 / FAX.077-522-9647
E-mail : bunka-keizai@shiga-bunshin.or.jp
HP : <http://www.shiga-bunshin.or.jp/bunkakeizai>



大津市伝統芸能会館 大津市圓城寺町246-24
電車でお越しの方○京阪電鉄石坂線「別所」下車徒歩5分
／「三井寺」下車徒歩10分／JR「大津京」下車徒歩20分

※公共交通機関でお越し下さい。

参加申込書

お名前	所属団体名	ご住所	TEL・FAX・Eメール
		〒	
		〒	